

株主メモ

事業年度 每年4月1日から翌年3月31日まで
定期株主総会 每年6月
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日（※当事業年度の中間配当の予定はございません）
公告の方法 日本経済新聞に掲載
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同様務取扱場所 ☎530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
(お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777（通話料無料）
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店
※株式関係のお手続き用紙のご請求は、
次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。
電話（通話料無料）
0120-244-479（本店証券代行部）
0120-684-479（大阪証券代行部）
ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daiikou/>



フジプレアム株式会社

〒671-2216 兵庫県姫路市飾西38-1 TEL.079-266-6161 FAX.079-266-6738



pre
フジプレアムと社会を結ぶ情報誌
vol.11
2007/9



フジプレアムは、3つのコア技術で時代を拓きます。

フジプレアムは、研究開発型企業として3つのコア技術を基本に、時代と顧客のニーズに的確に応え、人々の豊かな暮らしに貢献することを目指しています。日々急速な進歩を遂げるディスプレイデバイスの世界、持続可能な社会づくりに寄与するためのエコエネルギー市場、これからの未来を支えるナノテクノロジー市場において、さらなる技術の向上と、新たな技術の取得に努めています。



株主、投資家の皆様へ

株主の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、当社グループの事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、PDP用光学フィルター製造を中心としたフラットパネルディスプレイ部門、太陽電池セル・モジュール製造を中心としたクリーン・エコエネルギー部門、そして当社技術の基礎と応用の軸であるメカテクノロジー・その他部門の3部門を擁する「ものづくり」の事業グループです。

「ものづくり」において重要な要素には、様々な状況や困難を乗り越える「備え」、スピードの速い変化に対応できる「柔軟性」、物事の基本や基礎を繰り返し実行していく「積み重ね」などがあります。それらに勇気を持って突き進んでこそ、更なる成長があり、事業の継続があり次代への継承を行っていくことができます。当社グループは、常に会社のモットーである**不可能への挑戦**の精神をもって、この基本的要素から目をそらさずに、努力を重ねております。

当社にとってさらに大切な基本は人 있습니다。人を見出し、人を育て、人に想を与えていくことが、人財づくりの素であり、会社にとっての最大の成長の証でもあります。今後も、一人でも多くの人財をつくりあげ、社会貢献に尽くせる企業を目指し邁進して参ります。

株主、投資家の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
松本貴藏





特集:

フジフレアムで働く人々

精密貼合技術を核としてものづくりに専念し、発展を遂げてきたフジフレアム。現在、主力とするFPD(フラットパネルディスプレイ)関連製品、太陽光発電システム

は世界的な規模で需要拡大が見込まれています。

特集ではフジフレアムで働く人々を通じて、事業をご紹介します。

前号では光都工場と本社をご紹介いたしました。

今回は、姫路工場をご紹介します。

当社はコア技術である精密貼合(せいみつてんごう)技術を独自の付加価値として業界の拡大に取組んでいます。平成3年に液晶偏光板フィルムの加工を足がかりに光学関連事業に参入し、平成13年、PDP(プラズマディスプレイパネル)用光学フィルターの製造・販売をスタート。現在FPD業界で着実に市場開拓を続けています。

また、世界的なエネルギー問題・環境ソリューションが重視される中、平成12年に、太陽光関連事業の取組みをスタート。事業領域の拡大を推し進め、太陽電池の応用や放射光を利用した超微細加工等、様々な方面へと拡大して参ります。

※精密貼合技術=当社グループ独自の技術で、様々な機能を持つ光学機能性フィルムなどの貼り合わせを行い、ミクロレベルの結合精度、製造工程における高歩留まり、貼り合わせの高速化を図るための技術。

独自の貼合技術を発展させ、最先端事業の開発に取組みます。

[アドヴァンテック事業部]

精密貼合技術を元に、試作を重ねて、新規事業の基盤をつくるセクションです。液晶ディスプレイに不可欠な、液晶偏光板フィルムを中心とした、さまざまな光学機能性フィルムの開発・製造を中心に手がけています。液晶偏光板フィルムは、ある特定の方向を持つ波長のみの光を透過性質を持ち、電気信号で制御することで文字や画像を画面上に表示させるフィルムです。この他、視野角を拡大するフィルムや、輝度向上フィルム等の機能性フィルムを貼り合わせることで、液晶ディスプレイの多様性は向上します。



美しく安全に見るための、フジフレアムの見えない技術

◆アドヴァンテック事業部の大越望さん◆

2000年度に入社しました。第1工場の業務を担当しています。常に電話応対での言葉使いや、接客マナー等、失礼のないように気を配っています。現場で作業されている方達のお世話、お手伝い等もしていますが、フジフレアムは全体的に若い社員が多いので、活気があると思います。





特集:

フジプレアムで働く人々

当社の技術開発の根幹をなす土台となっています。

【 生産技術開発事業本部 】

メカテック事業部、研究開発部、新規事業部の3部署で構成されています。まず、事業化に結びつけられる新しいテーマを見出し、それを研究開発部で要素研究します。さらに新規事業部が事業計画を立案。そしてメカテック事業部で、生産性の良い装置やラインの構築を行ないます。創業以来、メカテック事業部で自動包装機械等、様々な産業機械設備の製造を手がけていますが、貼合機などの社内生産設備も自社で製造しています。自社製造によって当社のコア技術を守っています。当社の技術開発の根幹をなす土台となっています。



自動包装機械の製造



生産ライン構築



◆メカテック事業部の平野和也さん◆

2006年度に入社しました。部品の加工、機械の組み込み等を手掛けています。いつも、作業前に内容を確認し、失敗をしないように細心の注意を払っています。自分の手によって機械が組み上がっていくことに、やりがいを感じます。フジプレアムは、生産工程で使用する機械類を自社で製作しています。自社ブランドの機械を持っていることは強みだと思います。

◆研究開発部の池田智宏さん◆

2004年度に入社しました。光学フィルターをテーマに研究開発に取組んでいます。比較的自由に自分の考えで行動できるので、非常にやりがいがあります。心がけていることは、作業の効率化です。「不可能への挑戦」のもと、フジプレアムの従業員はとても忍耐強く挑戦していると思います。



多目的ホール



【 多目的ホール 】

主に従業員食堂として利用しています。日替わりランチは安くて美味しい、ボリュームもあると好評です。特に月に1度のスペシャルデーには、豪華なメニューが登場し食堂はとても賑わいます。ほとんどの従業員が毎日利用し、憩いの場になっています。他に、全体朝礼や記念式典等の行事にも利用しています。



TOPICS: トピックス

TOPICS: 1

証券会社、証券アナリスト向け決算説明会、姫路工場見学会を開催いたしました。

【日時】平成19年6月5日(火) 14:30~16:30

【会場】本社・多目的ホール、姫路工場他

証券会社、証券アナリストの方々にお集まりいただき「平成19年3月期決算発表説明会」を開催いたしました。当日は、証券会社等から、約20名の方々に、ご参加を賜りました。決算発表説明会では当社役員から平成19年3月期決算の概況をご報告した後、平成20年3月期の業績計画をご説明いたしました。決算発表説明会終了後、当社へのご理解をより深めていただけるよう姫路工場見学会を実施いたしました。姫路工場では、液晶モニタ・ディスプレイに不可欠な液晶偏光板フィルムや機能性フィルムを貼り合わせたダイレクトフィルターの製造ライン等をご案内いたしました。皆様には興味深くご見学をいただき、熱心な質問を多数頂戴しました。



TOPICS: 2

第25回定時株主総会を本社ビルで開催いたしました。

【日時】平成19年6月28日(木) 10:00~

【会場】本社ビル4階大会議室

第25回定時株主総会を開催いたしました。今回は初めての本社ビルでの開催ということで、会場設営、JR姫路駅から送迎バスの手配等、万全の準備に配慮いたしました。初めてということもあり、本社スタッフは緊張ぎみでしたが、68名の株主の方々にご参加を賜り、満足なく株主総会を終了することができました。

【決議事項】

第1号議案:剰余金処分の件

第2号議案:取締役14名選任の件

第3号議案:監査役1名選任の件



TOPICS: 3

フジプレアム納涼祭を開催いたしました。

【日時】平成19年8月4日(土) 17:30~20:00

【会場】本社敷地内

17回目となる毎年恒例のフジプレアム納涼祭を本社敷地内で行ないました。設立25周年という節目の年とあって、一同、例年以上に盛り上がりを見せました。とくに、地元出身のタレントさんや歌手の方がステージに立つと、大人も子供も大喜びで、姫路を題材にした歌等で楽しめました。この納涼祭は、毎年、近隣の皆様に楽しんでいただくため、従業員がスタッフとなって、冷たい飲み物や温かい食べ物を無料で提供しています。



兵

兵庫県南西部の播州地方(播磨)一帯の神社では、大小さまざまな秋祭りが行われ、播州の秋祭りと呼ばれています。

全国的にも有名な「灘のけんか祭り」をはじめ、重要無形文化財等に指定されている祭りが数多くあります。

地元の人々に愛され、守られています。祭りを楽しみに1年間、仕事に励んでおられる方も多いとか。祭りではその迫力もさることながら、各地区によって違う屋台や神輿等、見所が盛りだくさんです。皆さんも一度、パワー溢れる播州の秋祭りに出掛けてみませんか。

播磨探訪: VOL.9

「播州の秋祭り」を楽しむ

フジプレアム
が選ぶ

「大塩の獅子舞」大塩天満宮

何と言っても呼び物は「獅子舞」。黒の鉢毛で覆われた毛獅子が、櫛子に合わせて舞を奉納します。背から垂れ下がる獅子の毛といわれ、秋祭りに獅子舞を奉納するところは多く見られます。中でも、この大塩天満宮の獅子舞は格別。兵庫県の重要無形民俗文化財に指定されています。真っ黒な毛を振り乱し、まるで生きているかのように舞う獅子は圧巻です。



1

【所在地】兵庫県尼崎市大塩町沙坂

【アクセス】山陽電鉄大塩駅下車すぐ

【開催日】宵宮10月14日、本宮10月15日

【問い合わせ先】079-254-0980

長さ3mの竹竿の先に提灯をつけ、激しくぶつけ合います

「提灯祭り」魚吹八幡神社

宵宮の提灯行列と提灯祭りでは、長さ2~3mの竹竿の先に提灯をつけて激しくぶつけ合います。繰り出す屋台の数は播州の秋祭りの中では最大級。やらやらと進んでいた提灯の光が、境内に響くと一軒、提灯を掲げた青竹を天高く激しく叩き合わせます。竹が打ち合う音、飛び落ちる提灯、境内からは炎が鳴り響き、祭りの興奮は最高潮に達します。提灯祭りは兵庫県無形文化財に指定。



2

サイテバチャーサーのかけ声とともに差し上げられる台場差しは命懸け

「台場差し」の浜の宮天満宮

台場差しとは、屋台の台場を頭上高く差し上げ、何回まで差し上げられるかを競う競技です。1.5トンはある屋台をわずか20数人の男たちで支えます。まさに命懸け。

「サイテバチャーサー！」の掛け声とともに、力強い掛け声をみせてくれます。台場差しは、姫路市重要無形民俗文化財に指定。

【所在地】姫路市御手延北町須加

【アクセス】JR・山陽電鉄姫路駅北口下車すぐ

【開催日】宵宮10月8日、本宮10月9日

【問い合わせ先】079-235-0629



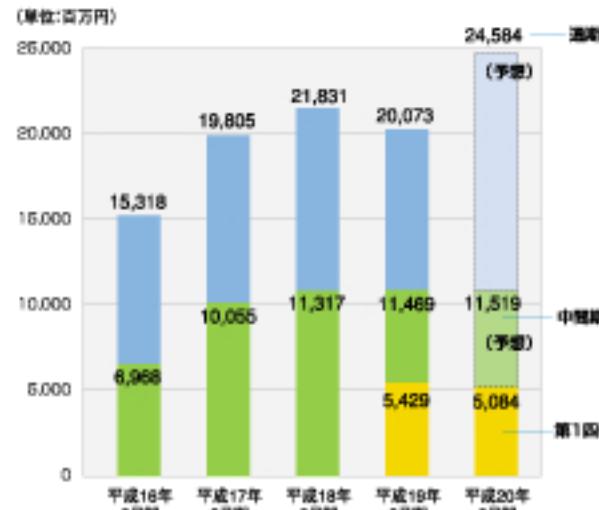
3

業績報告

平成20年3月期第1四半期連結業績の概況

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)における当社グループの業績は、主力事業であるフラットパネルディスプレイ関連事業におきまして、PDP市場の拡大に伴う価格低下の影響を受けながらも、受注数量が飛躍的に増大し、当初計画を上回る業績を達成いたしました。一方、クリーン・エコエネルギー関連事業におきましては、季節的要因を含む受注量の未達成や、新設したPV工場の立上げによる費用の増加が、グループ全体の経営成績に影響を与えました。この結果、当第1四半期の連結業績は、売上高5,084百万円(前年同期比6.3%減)、営業利益91百万円(同67.8%減)、経常利益208百万円(同37.1%減)、四半期純利益100百万円(同51.3%減)となりました。

売上高

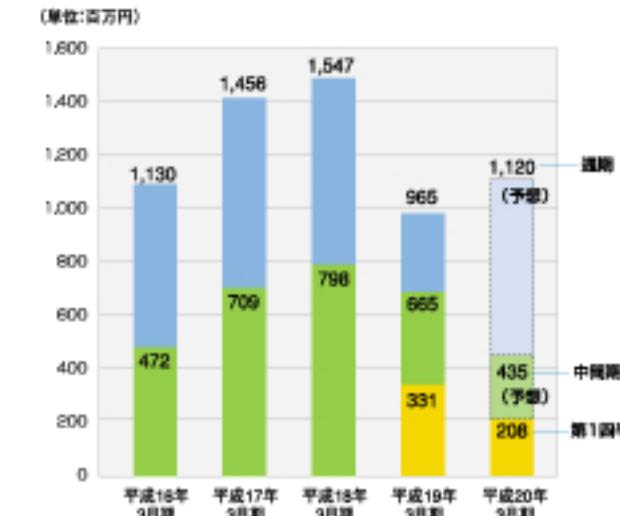


連結経営成績の進捗状況

(単位:百万円、未満切捨、△表示は対前年同四半期増減率)

	平成20年3月期(実績)	平成19年3月期(実績)	平成19年3月期(予想)
売上高	5,084 (△6.3%)	5,429 (-1.9%)	20,073
営業利益	91 (△67.8%)	284 (△26.9%)	846
経常利益	208 (△37.1%)	331 (△15.8%)	965
四半期純利益	100 (△51.3%)	207 (△11.0%)	495
1株当たり四半期純利益(円)	3.44	7.02	16.82

経常利益



会社情報

会社概要 (平成19年3月31日現在)

商号	フジフレーム株式会社
本社所在地	Fujipream Corporation (英) 兵庫県尼崎市臨海38番地1
設立	昭和57年4月14日
代表者	代表取締役社長 枝本實蔵
資本金	2,000百万円
事業内容	PDP用光学フィルター開発事業 光学製品開発事業 太陽光発電開発事業 生産技術システム開発事業 他
従業員数	483名(直勤・販売雇用含む)
営業所及び工場	本社 姫路工場 横浜テクノワールズ光部工場／研究所 東京オフィス
連結対象となる子会社	フジサンエナジー株式会社(設立 平成13年4月) 上海不二光学科技有限公司(設立 平成15年9月) フジフレーム商事株式会社(設立 平成18年6月) イマクル株式会社(設立 平成15年10月)
主要取引銀行	三井東京UFJ銀行、みずほ銀行

取締役及び監査役 (平成19年6月28日現在)

代表取締役社長	枝本 實蔵
代表取締役副社長	枝本 守雄
取締役副社長	田嶋 実徳
専務取締役	原 一郎
常務取締役	中尾 哲之
取締役	枝本 審代
取締役	大川 拓志
取締役	池田 雄士
取締役	枝本 信貴(新任)
取締役	藤谷 崇(新任)
取締役	山本 亮輔(新任)
取締役	石見 健三
取締役	藤田 和也
取締役	片岡 智彦(兼任、社外)
常勤監査役	枝本 敏
監査役	杉山 正幸(社外)
監査役	福田 駿二(兼任、社外)

株式情報

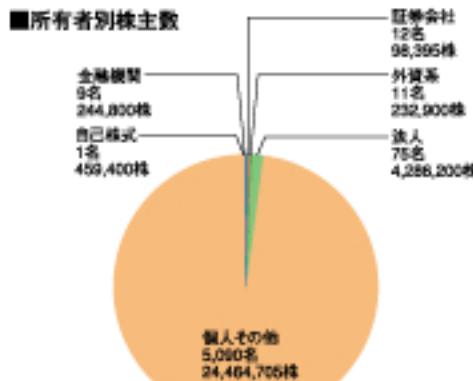
株式の分布状況 (平成19年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 105,000,000株
発行済株式の総数 29,786,400株
株主数 5,198名

大株主の状況 (平成19年3月31日現在)

枝本實蔵	15,130,700株
枝本守雄	1,854,000株
東レ株式会社	1,560,000株
松浦子株式会社	938,000株
リンテック株式会社	938,000株
ジェイアンドエル株式会社	475,500株
フジフレーム株式会社	459,400株
枝本敏	408,800株
枝本 審代	360,000株
枝本守雄	330,000株

株式分布状況 (平成19年3月31日現在)



なお、6月28日現在の自己株式数は528,800株となっております。